

9 上尾市図書館規則

平成 18 年 2 月 23 日教育委員会規則第 8 号

上尾市図書館規則（昭和 52 年上尾市教育委員会規則第 4 号）の全部を改正する。

（趣旨）

第 1 条 この規則は、上尾市図書館設置条例（昭和 52 年上尾市条例第 10 号）第 3 条の規定に基づき、上尾市図書館（以下「図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第 1 条の 2 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- （1） 図書館資料 図書、逐次刊行物、視聴覚資料その他必要な資料をいう。
- （2） 視聴覚教材教具 視聴覚教材及び視聴覚教具をいう。
- （3） 図書館資料等 図書館資料及び視聴覚教材教具をいう。

（所掌事務）

第 2 条 図書館は、次に掲げる業務を行う。

- （1） 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）第 3 条各号に掲げる事項の実施に関すること。
- （2） 点字資料及び録音資料の作成及び貸出し並びに宅配サービス（図書館に来館することが困難である者に対し、図書館資料を配送その他の手段で自宅に届ける方法により貸し出し、当該貸し出した図書館資料の返却のため、当該自宅に図書館資料を受け取りに行くサービスをいう。）の実施に関すること。
- （3） 図書館協議会に関すること。
- （4） 図書館の業務に関する諸団体に関すること。
- （5） 子どもの読書活動の推進に関すること。
- （6） 分館集会室に関すること。

（休館日）

第 3 条 図書館の休館日は、次に掲げる日とする。

- （1） 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日を除く。）
- （2） 12 月 28 日から翌年の 1 月 4 日までの日
- （3） 特別整理期間（毎年春秋それぞれ 7 日以内）

2 図書館長（以下「館長」という。）は、特別の事情があるときは、上尾市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日に開館し、又は臨時に休館日を定めることができる。

（利用時間）

第 4 条 図書館の利用時間は、午前 9 時から午後 7 時まで（児童室（児童図書が開架式により利用に供される部分をいう。）の利用及び視聴覚教材教具の貸出しについては、午後 5 時まで）とする。

2 館長は、特別の事情があるときは、前項に規定する利用時間を変更することができる。

(利用の制限等)

第5条 図書館資料等の貸出しを受けた者は、これを第三者に転貸してはならない。

2 図書館資料等の貸出しを受けた者は、これらの利用に当たっては、いかなる対価も徴収してはならない。

3 この規則又は館長の指示に従わない者に対しては、図書館の利用を禁止することができる。

(図書館資料等の弁償等)

第6条 図書館資料等を亡失し、滅失し、汚損し、又は破損した者は、館長の指定する図書館資料等又は相当の代価をもって、これを弁償しなければならない。ただし、当該亡失し、滅失し、汚損し、又は破損したことについて、やむを得ない事情があると館長が認めるときは、この限りでない。

2 利用者は、自己の責めに帰すべき理由により、図書館の施設又は設備を損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。

(個人貸出し)

第7条 個人で図書館資料の館外利用をすることのできる者は、次に掲げる者とする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りでない。

(1) 市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する者

(2) 本市と公立図書館の相互利用協定を締結している市又は町に居住している者

第8条 個人で図書館資料の館外利用をしようとする者は、住所、身分等を証明する書類(前条ただし書の規定により館外利用を認められた者については、館長の指示した書類)を提示し、利用申込書(第1号様式)を館長に提出し、利用カード(第2号様式。利用申込者が小学生以下の者である場合その他館長が必要と認める場合にあつては、第2号様式の2)の交付を受けなければならない。

2 利用カードを有する者は、利用カードを紛失した場合又は記載事項に変更があった場合は、速やかに館長に届けなければならない。

3 利用カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第9条 個人で図書館資料の館外利用をしようとする者は、利用カードを館長に提出し、利用するものとする。

2 個人が同時に館外利用をすることのできる図書館資料の数については、制限は、これを設けない。

3 個人が図書館資料の館外利用をすることのできる期間は、1回につき14日以内とする。

4 前2項の規定にかかわらず、館長は、管理上必要があると認めるときは、同時に館外利用をすることのできる図書館資料の数に制限を設け、及びその利用期間を変更することができる。

5 貴重図書その他館長が館外利用を不相当と認めた図書館資料については、館外利用を禁止することができる。

(団体貸出し)

第10条 団体で図書館資料の館外利用をすることのできるものは、市内に所在する機関及び事務所を有する団体(以下「団体等」という。)とする。

第11条 図書館資料の館外利用をしようとする団体等は、利用申込書(団体用)(第3号様

式)を館長に提出し、利用カードの交付を受けなければならない。

第12条 図書館資料の館外利用をしようとする団体等は、利用カードを館長に提出し、利用するものとする。

2 団体等が同時に館外利用をすることのできる図書館資料の数は、300冊以内とし、その利用期間は、3月以内とする。ただし、館長が特別な理由があると認めるときは、この限りでない。

第13条 前2条に定めるもののほか、団体等による館外利用の取扱いについては、第8条第2項及び第3項並びに第9条第5項の規定を準用する。

(分館等の設置)

第14条 図書館に分館及び公民館図書室(以下「分館等」という。)を置き、それらの名称及び位置は、別表のとおりとする。

(分館等の休館日等及びその利用)

第15条 分館等の休館日は、第3条第1項各号に掲げる日とする。

2 分館等の利用時間は、次の各号に掲げる分館等の区分に応じ、当該各号に定める時間とする。

(1) 次号に掲げる分館等以外の分館等 午前10時から午後5時まで

(2) 上尾市図書館上尾駅前分館 次のア及びイに掲げる利用日の区分に応じ、当該ア及びイに定める時間

ア イに掲げる日以外の日 午前10時から午後8時まで

イ 日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日 午前10時から午後5時まで

3 前2項の規定にかかわらず、館長は、事情により、第1項に規定する休館日に開館し、若しくは臨時に休館日を定め、又は前項に規定する利用時間を変更することができる。

4 前3項に定めるもののほか、分館等の利用については、第5条から第9条までの規定を準用する。

(視聴覚教材教具の利用手続)

第16条 視聴覚教材教具の貸出しを受けようとする団体は、視聴覚教材教具利用申請書(第4号様式)を館長に提出しなければならない。

2 視聴覚教材教具のうち16ミリ映写機又は16ミリフィルムの貸出しを受けようとする者は、上尾市教育委員会が交付した視聴覚教育講習会の認定証又は修了証を提示しなければならない。

(視聴覚教材教具の貸出期間)

第17条 視聴覚教材教具の貸出期間は、7日以内とする。ただし、館長が特別な理由があると認めるときは、この限りでない。

(視聴覚教材教具に関する報告)

第18条 視聴覚教材教具を利用した者は、当該視聴覚教材教具に破損又は故障が生じた場合には、館長にその旨を報告しなければならない。

(寄贈及び寄託)

第19条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 図書館資料を寄贈し、又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するもの

とする。

3 寄贈資料及び寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、寄託資料の館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。

4 図書館は、天災その他の不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責めを負わないものとする。

(事業実績の報告)

第20条 館長は、毎年4月末日までに、前年度における事業実績の概要を教育長に報告しなければならない。

(委任)

第21条 この規則に定めるもののほか、必要な事項については、教育長の承認を得て館長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

(上尾市視聴覚ライブラリー管理規則の廃止)

2 上尾市視聴覚ライブラリー管理規則(昭和59年上尾市教育委員会規則第1号)は、廃止する。

附 則(平成19年教委規則第1号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成19年教委規則第9号)

この規則の規定は、次の各号に掲げる区分に従い、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第1条の規定 平成19年11月1日

(2) 第2条の規定 平成20年1月1日

(3) 第3条の規定 平成20年1月15日

附 則(平成19年教委規則第11号)

(施行期日)

1 この規則は、平成20年1月1日から施行する。ただし、次項の規定は、上尾市図書館規則の一部を改正する規則等の一部を改正する規則(平成19年上尾市教育委員会規則第12号)の施行の日から施行する。

(図書館協力員の任期に関する特例)

2 この規則の施行の日の前日において改正前の第16条の図書館協力員である者の任期は、改正前の第18条第2項の規定にかかわらず、その日に満了する。

附 則(平成19年教委規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第7号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第8号)

(施行期日)

1 この規則は、平成21年8月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に存する改正前の第4号様式による申請書は、当分の間、なおこれを使用することができる。
- 3 改正後の第18条の規定は、この規則の施行の日以後にする申請に係る視聴覚教材教具の利用について適用し、同日前にした申請に係る視聴覚教材教具の利用については、なお従前の例による。

附 則（平成22年教委規則第2号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の第6条第1項の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後に亡失し、滅失し、汚損し、又は破損した図書館資料並びに視聴覚教材及び視聴覚教具（以下「図書館資料等」という。）の弁償について適用し、施行日前に亡失し、滅失し、汚損し、又は破損した図書館資料等の弁償については、なお従前の例による。

附 則（平成22年教委規則第3号）

（施行期日）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際現に改正前のそれぞれの上尾市教育委員会規則の様式の規定に基づき作成されている用紙は、当分の間、使用することができる。

附 則（平成23年教委規則第4号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年教委規則第3号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年教委規則第13号）

この規則は、平成26年8月26日から施行する。

附 則（平成26年教委規則第16号）

この規則は、平成26年11月1日から施行する。

附 則（平成26年教委規則第20号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月26日教委規則第4号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和元年5月29日教委規則第10号）

この規則は、令和元年6月1日から施行する。

別表（第 14 条関係）

名称	位置
上尾市図書館平方分館	上尾市大字平方 4354 番地 2
上尾市図書館瓦葺分館	上尾市大字瓦葺 2528 番地 3
上尾市図書館たちばな分館	上尾市大字平方 1713 番地 1
上尾市図書館大石分館	上尾市中分一丁目 232 番地
上尾市図書館上尾駅前分館	上尾市柏座一丁目 1 番 15 号
上尾市図書館上平公民館図書室	上尾市上平中央三丁目 31 番地 5
上尾市図書館原市公民館図書室	上尾市大字原市 3499 番地
上尾市図書館大谷公民館図書室	上尾市大字大谷本郷 949 番地 1

第 1 号様式(第 8 条関係)

利用申込書		名札・免許・健保・その他（ ）	
		区分 新規・再発行・変更・復籍	
(宛先)上尾市図書館長		申込日 年 月 日	
フリガナ		0	0
名 前		性別	1 男 2 女
生年月日	年 月 日		
住 所	（〒 - ） アパート・マンション名までご記入ください		
日中連絡先	- -	1 自宅 2 携帯 3 勤務先	

※太線の中をご記入ください。

※上尾市内への通勤・通学等に該当して登録する場合は、以下にもご記入ください。

市内 勤務先・通学先・その他（ ）証明書（ ）

名 称	
所在地	（〒 - ）
連絡先	- -
	1 勤務先 2 通学先 3 その他（ ）

※太線の中をご記入ください。

第2号様式(第8条関係)

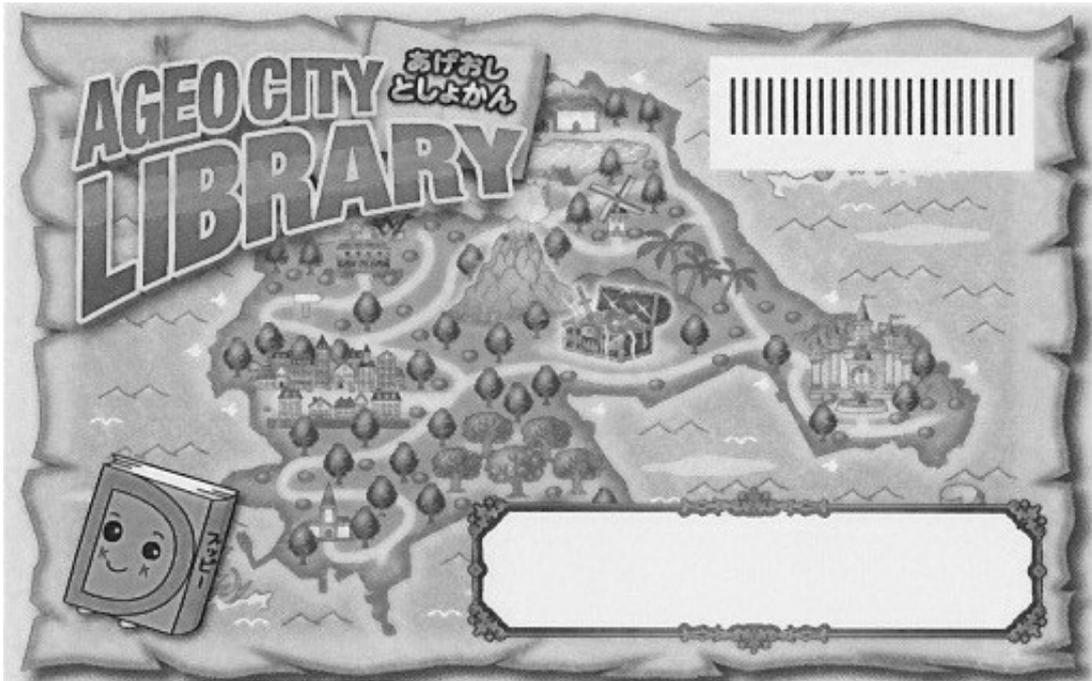
利 用 カ ー ド

各 館 共 通

上尾市図書館

なまえ

第2号様式の2(第8条関係)



第3号様式(第11条関係)

利用申込書(団体用)

申込日 年 月 日

(宛先)

上尾市図書館長

フリガナ		利用者 番 号					
団 体 名							
団 体 者 名		住 所 コ ー ド					
団体の住所	(〒)						
T E L	— —						

視聴覚教材教具利用申請書

(宛先)

上尾市図書館長

団体名
登録番号
申請者 住所
氏名
電話番号

次のとおり、視聴覚教材教具を利用したいので申請します。

利用期間	月 日() ~ 月 日()		
利用の主題 又は学級・講座の名称			
会場又は連絡場所		電話番号	
16ミリ映写機 技術者氏名		認定証番号 修了証番号	
機材使用者氏名		電話番号	
利用教材の種類と題名	DVD(点) ビデオテープ(本) 16ミリフィルム(本)		
利用教具の種類と数量	プロジェクター(No.) スピーカー(No.) 16ミリ映写機(No.) スライド映写機(No.) ビデオデッキ(No.) OHC(No.) 延長コード(No.) 暗幕 1間/ 枚 (No. ~ No.) 2間/ 枚 (No. ~ No.) スクリーン(No.) その他()		
利用区分	保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・子ども会・ 学童・PTA・一般・その他()		利用人数
			人
※備考			